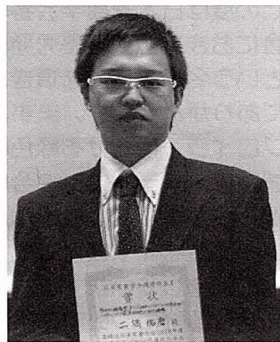


第二会場 二橋 佑磨（信州大学）

受賞演題：「筋分化誘導型オリゴ DNA とベルベリンの複合体によるニワトリ筋芽細胞の分化誘導」



この度は日本家禽学会
2018 年度春季大会におき
まして優秀発表賞という名
誉ある賞をいただき光栄に
思います。

春季大会では、ニワトリ筋
芽細胞の分化を誘導する筋
分化誘導型オリゴ DNA と
ベルベリンの複合体ついて
報告させていただきました。

これまでにブロイラーの生

産性を向上させる配合飼料が開発されてきました。今
後も世界的に鶏肉需要が高まることが予想されており、
さらなる飼料要求率の改善が求められています。我々
は、乳酸菌 *Lactobacillus rhamnosus* GG のゲノム配
列に由来するオリゴ DNA (myoDN) が、ニワトリ筋
芽細胞の遺伝子発現の制御を介して、筋分化を促進す
ることを見出しました。また、生薬のキハダに含まれ
るベルベリン (Ber) が myoDN の筋分化作用を増強
することがわかっています。今後は myoDN-Ber 複合
体の作用機序解明を行いたいと考えています。

myoDN-Ber 複合体が、食肉の増産につながる新たな
飼料配合物となることを期待しています。

結びに、本研究を遂行するにあたり、ご指導・ご鞭撻
いただきました信州大学の高谷智英先生、ならびにご
協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。